



▶保護者と一緒に七夕の短冊を付ける子どもたち
(ひので保育所)

児童クラブの利用料を減免するため、改正するのです。

質疑

児童クラブの利用料を減免するため、改正するのです。

児童クラブ利用料の減免で、現在の利用世帯数と利用者数について、また改正により何世帯に影響が出て、利用料はどう変化するか。

答弁(児童課長)

19年6月1日現在で世帯数は153世帯、登録児童数は165人、影響が出る世帯は21世帯で、本年度は

約80万円の影響が出ると思

19年度一般会計 補正予算

児童厚生施設条例 の一部改正

採決
討論なく全員賛成

質疑

子供食育委託料、妊婦健康診査委託料を含め3,171万5,000円を追加補正するものです。

質疑

県は、あいだ食育いきいきプランを策定し、食育に対する取り組みを行っているが、今回の補正予算の事

業内容は。

6月 定例会

6月定例会を1日から22日までの会期で開きました。

市長から19年度一般会計補正予算など5議案が提出され、原案通り可決しました。
一般質問には15人が登壇しました。

定例会の審議内容

議案質疑………2～3

議員報酬等の状況……4

一般質問(15人)……5～19
やどみフラッシュ……20

表紙の説明

7月19日、ひので保育所でプール遊びが行われました。初泳ぎとなつたこの日、子どもたちは大はしゃぎで水遊びを楽しんでいました。



主な内容

6月定例会

子どもたちに食に対する正しい知識と能力と態度を身に付けさせるため、食育の重要性を家庭や地域へ発信していくとともに、食に関する指導を進めていく事業で、複数の教員によるTT授業を実践し、生徒への食に対する意識調査、学校栄養職員による食に関する指導を行う。

用語解説

TT授業とは？

TTとはチームティーチングといって、2人以上の教師がチームを組んで子どもたちを指導し、個人差に個別に応じることができる授業です。



答弁（健康推進課長）

- (1) 対象人数は388人で、開催時期は19年7月からの実施となり、県外での受診者は、補助金の形で対応する。
- (2) この先さらなる回数の拡大の考えはあるか。

答弁（福祉課長）

- (1) 県の市町村助成に合わせ、通所授産施設等利用者に対し助成を実施し、ケアホームおよびグループホームへの補助金は、事業完了後に実施する予定である。
- (2) 今後の検討になると思う。

質疑（三宮議員）

- (1) かねてから要望している妊婦健康診査が拡大され、その対象人数は何人か、時期はいつから実施になるのか、また県外での受診者も対象になるのか。

質疑（安井議員）

- (1) 7月から県は障害者自立支援法を後押しするため、ケアホームの事業者や授産施設の利用者に新たな助成

◀妊婦と乳児の母親との交流会 (子育て支援センター)

制度を設けるが、市の対応を尋ねる。

(2) 通所授産施設利用者に対する助成制度で、日額175円

の補助金額の算定期度で、日額175円を知りたい。

また対象者は何人か。

(3) 重い障害を持つ人々や家族の通所負担は大変なもので、近い将来重度の人を受け入れる施設を市に造るか、それができなければ市が通所の支援をするべきではないか。

質疑（市長）

- (1) 身の丈にあつた行財政運営は、その年度の収入の中どれほど賄われ、そして借り入れや積み立ての取り崩しによって、どの程度の財源が賄われているかを、絶えず市民に明らかにしていく。

答弁（市長）

- (1) 予算に対する整合性を今後さらに努力をし、行政マンとして歳入歳出に対する予算も一生懸命勉強していく。

計算し、175円を算定した。

また10人が対象となると予想している。

いくことが、市長や行政の責任だと思うがいかがか。

(2) 商工会や発展会で街路灯を整備し維持管理をしていたが、事業者が減って一担当している。

市全体の防犯やいろいろな観点から検討して必要な助成をしてもらうことが差し迫った問題だと思うがいかがか。

市側の見解としては、しつかりとこれからも考えて、前向きな形で検討していくたい。

答弁（市長）

(3) 社会的な弱者に対する市側の見解としては、しつかりとこれからも考えて、前向きな形で検討していくたい。

計算し、175円を算定した。

いくことが、市長や行政の責任だと思うがいかがか。

(2) 商工会や発展会で街路灯を整備し維持管理をしていたが、事業者が減って一担当している。

市全体の防犯やいろいろな観点から検討して必要な助成をしてもらうことが差し迫った問題だと思うがいかがか。

質疑（市長）

- (1) 身の丈にあつた行財政運営は、その年度の収入の中どれほど賄われ、そして借り入れや積み立ての取り崩しによって、どの程度の財源が賄われているかを、絶えず市民に明らかにしていく。

答弁（市長）

- (1) 予算に対する整合性を今後さらに努力をし、行政マンとして歳入歳出に対する予算も一生懸命勉強していく。



▶商工業者等が管理する街路灯

採決

討論なく全員賛成